

平成21年度決算
バランスシート
行政コスト計算書
(総務省方式による財務諸表)

平成22年11月

白老町総務財政部財政税務課

平成21年度決算 バランスシート及び行政コスト計算書の概要

◎全体の概要

当町では、平成21年度普通会計の貸借対照表（バランスシート）及び民間の損益計算書に当たる行政コスト計算書と全会計による連結バランスシートをまとめた。

- ・普通会計のバランスシートでは、資産合計が約342億円、負債は約186億円で、町民1人当たりには換算すると、資産は約173万円、負債は約97万1千円。資産は対前年度比0.9%の減であり、負債は対前年度比3.1%の減となった。
- ・普通会計の行政コスト計算書では、行政コストは約89億円、収入と正味資産国庫（道）支出金償却額の合計は約93億円、差し引き約4億円のプラスとなった。町民1人当たりの行政コストは、約45万円となった。行政コストは対前年度比1.1%の増、収入と正味資産国庫（道）支出金償却額の合計は対前年度比7.3%の増となった。
- ・連結バランスシートでは、資産合計が約588億円、負債は約332億円で町民1人当たりには換算すると、資産は約297万5千円、負債は約167万9千円となった。
- ・港湾事業など国直轄事業において、町以外の資産形成のために支出した負担金等は、平成21年度は約4億円であり、これまでの累計額は約207億円となっている。なお、この負担金等はバランスシート上の資産には計上されない。

◎普通会計バランスシートについて

普通会計のバランスシートは、国の統一基準を平成21年度の決算状況に適用して作成した。一般会計と墓園事業会計、学校給食事業会計を含めた3会計が該当する。平成21年度の資産合計は、前年度比約3億1千万円の減少。うち有形固定資産の合計は約306億4千万円で前年度と比べて約3億円減った。昨年度と比べると大きな建設事業（バイオマス燃料化施設等）がなく減価償却による減少である。また、投資等は、前年度比約4千万円増加し、約27億4千万円。

流動資産は、財政調整基金の取崩しはなかったものの、歳計現金の減などによ前年度比約3千万円の減少となった。

一方負債合計は、前年度比約6億の減少となった。固定負債は、地方債の減少により、前年度比約7億1千万円減の約171億円。地方債の平成22年度償還予定額となる流動負債は、約15億3千万円で前年度比約1億1千万円の減である。

平成21年度は、資産で対前年比0.9%減に対し、負債も対前年比3.1%減り、資本金である正味資産は対前年比で1.9%増加した。

◎普通会計行政コスト計算書について

普通会計の行政コスト計算書についても、国の統一基準を平成21年度の決算状況に適用して作成した。平成21年度の行政コストの合計は、前年度比約1億円の増加。このうち人にかかるコストの人件費は、約16億5千万円で前年度と比べ約6千万円増えた。物にかかるコストは、約28億6千万円で前年度と比べて約2億9千万円の増となった。移転支出的なコストでは、繰出金の減少により、約38億6千万円で前年度と比べて約3億7千万円の減となった。また、その他にかかるコストでは、対前年度比で約2千万円の減となった。

一方、収入と正味資産の国庫（道）支出金償却額の合計（調整額含む。）は、前年度比約6億3千万円の増加。収入では国・道支出金の増加などにより、約6億3千万円増の約88億円。資産の減価償却に伴い併せて償却する正味資産国庫（道）支出金の償却額は、4億6千万円で前年とほぼ同額である。調整額は、物品寄付額の計上や貸付金残高等の修正に伴う影響額を調整するものである。

行政コスト合計から収入と正味資産国庫（道）支出金償却額の合計（調整額含む。）を差し引いた差引一般財源等増減額は約3億6千万円のプラスで、対前年度比では約5億3千万円の増加になった。

◎連結バランスシートについて

連結バランスシートは、上記同様国の統一基準を平成21年度の決算状況に適用して作成した。対象は、普通会計の他、水道事業及び病院事業の2企業会計と国民健康保険事業、下水道事業などの10特別会計を連結させたものである。

企業会計については、既存のバランスシートの数値を用い、特別会計は普通会計と同様の考え方にに基づきそれぞれ作成している。また、連結において純計を算出するため、公営企業会計に対する出資金約17億円を相殺している。資産の部の退職手当組合積立金及び負債の部の退職給与引当金については、普通会計のほか他会計についても在職職員数に応じてそれぞれ計上している。平成21年度の資産合計約587億6千万円は、前年度比約5億1千万円の減少。うち有形固定資産の合計は約555億4千万円で前年度と比べて約4億8千万円減った。また、投資等は、前年度比約6千万円減少し、約16億円。流動資産は、前年度比約4千万円増加し、約16億1千万円となった。

一方負債合計は、前年度から約10億7千万円減少し、約332億円。固定負債は、前年度比約9億8千万円減の約289億7千万円。地方債の平成22年度償還予定額と翌年度繰上充用金からなる流動負債は、約42億1千万円で前年度比約8千万円減った。

平成21年度は、資産では対前年比0.9%減少したのに対し、負債も対前年比3.1%減少していることから、資本金である正味資産も対前年比で0.9%減った。

目 次

I	普通会計バランスシート	1
	・普通会計バランスシート（平成 22 年 3 月 31 日現在）	3
	・普通会計バランスシート前年度比較表	4
	・有形固定資産明細表	6
	・国・道支出金算出表	7
	・普通建設事業費に係る補助金・負担金の状況	8
	・補助金・負担金等計算表	8
	・土地明細表	8
II	行政コスト計算書	9
	・普通会計行政コスト計算書（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）	12
	・普通会計行政コスト計算書前年度比較表	14
III	連結バランスシート	15
	・連結バランスシート（平成 22 年 3 月 31 日現在）	16
	・会計別連結バランスシート（平成 22 年 3 月 31 日現在）	18
	・連結バランスシート前年度比較表	20